



大樹高校便り

北海道大樹高等学校

〒089-2155 広尾郡大樹町1番地

HPのQRコード→

Tel 01558-6-2063、6-2868

ホームページ <http://www.taiki.hokkaido-c.ed.jp>

【令和5年度の指導上の重点目標】

1 「共生」と「共創」の実現を目指し、地域と協働した学校づくりを推進する。

2 実効的なPDCAサイクルを踏まえた教育活動により、自ら考え、主体的に取り組む生徒の育成に努める。

生徒総会開催

4月26日、令和5年度前期生徒総会が開催されました。3年生を中心とした生徒会執行部、各委員長によって新年度計画の提案がありました。その中で「より良い活動にする」という提案に対して、「どのような活動を考えているのか具体的に教えてほしい」といった建設的な質問がだされ、大樹高校をより良い学校にしたいという積極性、自主性がかがえました。また、総会資料はデータで配信し、生徒はそれぞれのタブレット(大樹町から貸与されているもの)で確認しながら総会に臨んでいました。時代を反映し、環境に優しい生徒会の取組でした。



質問する生徒

交通安全教室・防犯教室実施

5月9日、広尾警察署の方々をお招きして、交通安全及び防犯集会を行いました。前半は自転車による事故についての講話、後半は防犯のための護身術を教わりました。

前半の講話によると、自転車事故による死傷者数は中高生に多く、その中でも16歳が1番多いのだそうです。更に月別に見ると、緊張感のある4月よりも、慣れが出てくる5月以降に増えるそうです。出会い頭の衝突は、命の危険が高まるお話もありました。「自転車に乗ったらヘルメット」を一人一人が意識できることを願います。

後半は、護身術を教えていただき、実際に練習をしました。慣れないことなので上手いかず苦戦する様子もありましたが、一度でもやっておくことで自身の安全を護る意識が高まるための大切な内容で、貴重な時間となりました。最後は、生徒会長による「交通安全宣言」で終了しました。広尾警察署の方々、大変ありがとうございました。



「自転車に乗ったらヘルメットを！」警察官から、護身術を教わる生徒の講話



護身術の実践練習中の生徒

壮行会を開催

5月15日の6時間目、5月18日から始まる高体連の十勝支部大会にむけた壮行会が開かれました。本校生徒は、今大会に、バドミントン、女子バレーボール、陸上の3つの競技に出場します。3年生にとっては最後の大会です。各部活動の決意表明の中にも、そこに賭ける強い気持ちが表れていました。また、1年生にとっては入学後初めての大きな大会となりますが、精一杯力を発揮するという頼もしい言葉もありました。主将3人による選手宣誓の後、生徒会長、校長からの激励の言葉がありました。

怪我をしないように体調管理をしっかりとし、本番では最高のパフォーマンスを発揮できるよう、全校挙げて応援しています！



各部主将による選手宣誓